

# 志小安全・防災だより



H30.6. 11 NO.12  
安全・防災担当：早坂 潤

## 2年生、キクの苗植えから学んだ命の大切さ！

1日（金）に2年生の子どもたちが、生活科の学習でキクの苗植えを行いました。この学習は、ただの栽培活動ではなく、自分たちの地域で育てられているキクに目を向け、キク作りを行っている方々との交流を通して、南三陸町のすばらしさに気付かせていくことをねらっています。この日は、キク作りの名人さん（佐藤 隆雄さん）に来ていただき、肥料の混ぜ方や苗の植え方、世話の仕方などを丁寧に教えてもらいました。見ていて感心させられたことは、2年生の子どもたち一人一人が手に渡されたキクの苗を、とても大事に手に取り、優しく植えていたことです。高橋菜穂子先生から、このキクの子どもたちの命は、みんなのお世話にかかっていることを話され、子どもたちは、自分たちの手の中で、一つの命の大切さを感じ取ったようです。この後子どもたちは教室に戻り、自分のキクが元気に大きく育つように願いを込めて名前を付けました。子どもたちが大事に育てているキクの生長も楽しみですが、このキクを育てる活動を通して培われる子どもたちの心の成長も



入谷や大船地区で育てられたキクは、県内だけでなく群馬県や東京の卸市場を通して、日本各地に出荷されているそうです。

キク名人さんから、肥料の混ぜ方を教えていただきました。上手に移植ペラを使って混ぜている子どもたちを、キク名人さんは、優しく褒めてくれました。

「土の量は大丈夫かなあ。」「曲がってないかなあ。」と不安を感じていた子もいましたが、みんながアドバイスをし合って植えることができました。

## バスや車から降りた後の横断に気を付けさせたいです！

まもなく梅雨の時期に入り、天候の悪い日には家の人の車に乗せられて来る子どもが多くなることと思います。そこで、先日の朝会で、バスや車から降りた後に横断するときには左右確認をしっかりと行うこと、路上駐車をしている車から降りるときに道路側には絶対に降りてはいけないことを話しました。これまで、バスや車から降りた後に左右の確認をせずに



飛び出すように横断をしていた子を何度か目の当たりに  
しました。大きな事故につながらないようにこれからも注意を呼び掛けていき  
ます。ご家庭におきましてもお声掛けをお願いいたします。